

2008年12月17日

株式会社ブロードバンドセキュリティ
SENDMAIL株式会社

**BBsec のメール ASP サービス「Anti-Abuse Mail Service ASP」が、
メールに添付された Office ファイルを、パスワードを自動生成した上で PDF 化し、
さらに自動的に圧縮する新機能「オフィスクリプトオプション」の提供を開始**

～添付ファイル情報の改竄防御、パスワード自動設定によるセキュリティ強化と業務効率化を兼ね備えた新機能～

株式会社ブロードバンドセキュリティ(本社:東京都新宿区 代表取締役社長 持塚 朗 以下 BBsec)は、提供中のメール ASP サービス「Anti-Abuse Mail Service ASP」(以下 AAMS)において、自動的に MSOffice ファイルを PDF 化し、暗号化圧縮、パスワードを自動生成する新機能「オフィスクリプトオプション」を追加し、2008年12月24日からサービス提供を開始いたします。

「AAMS」は、メールソフトウェアで高い実績を誇る SENDMAIL 株式会社(本社:東京都港区 社長 小島 國照 以下 Sendmail 社)の技術バックアップのもと、商用版 Sendmail を用いて構築された、国内最大級のメール ASP サービスです。

BBsec はアンチウイルス・アンチスパムといった今では一般的になったメールセキュリティサービスの他、サービス提供当初から DHA(ディレクトリ・ハーベスティング・アタック、アドレス収集攻撃)対策に積極的に取り組んでおります。

近年のメール ASP サービスには、アンチウイルス/アンチスパムといった「攻撃からユーザを守る」以外に、「企業における機密情報や個人情報が漏洩しないこと」を主眼とした情報統制が求められております。

また、多くの企業が情報管理体制強化を目的に ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)やプライバシーマークの認証取得を行い、企業活動の重要な情報資産を防御する対策を取っております。

ISMS「ISO/IEC 27001:200」の要求事項『情報交換の方針及び手順』や『電子的メッセージ通信の保護』においては、プライバシーマーク「ISO/IEC 27001:2005」では『安全管理措置』において、情報改竄のリスク対応、暗号技術の利用等の管理策をとる事が求められております。

この結果、ISMS やプライバシーマーク認証取得企業はもとより、多くの企業が、情報漏洩、改竄を防御する対策として、社員にファイル添付の際の暗号化圧縮やパスワード付与、文書改竄を防御するために PDF 化を義務付けています。

BBsec では最先端の技術を駆使し、徹底が難しい添付ファイルのセキュリティ対策をメール ASP サービス「AAMS」の新機能として実装しました。

(1)MS Office ファイルをパスワード付き PDF ファイルに変換

AAMS を利用してメールを送信する際に、メールに添付するデータが Microsoft Office 製品で作成したファイルの場合にパスワードを自動的に生成し、PDF 化します。変換された添付ファイルの付いたメールを宛先へ送信し、別メールにてパスワードを送信者へ通知します。

NEWS RELEASE



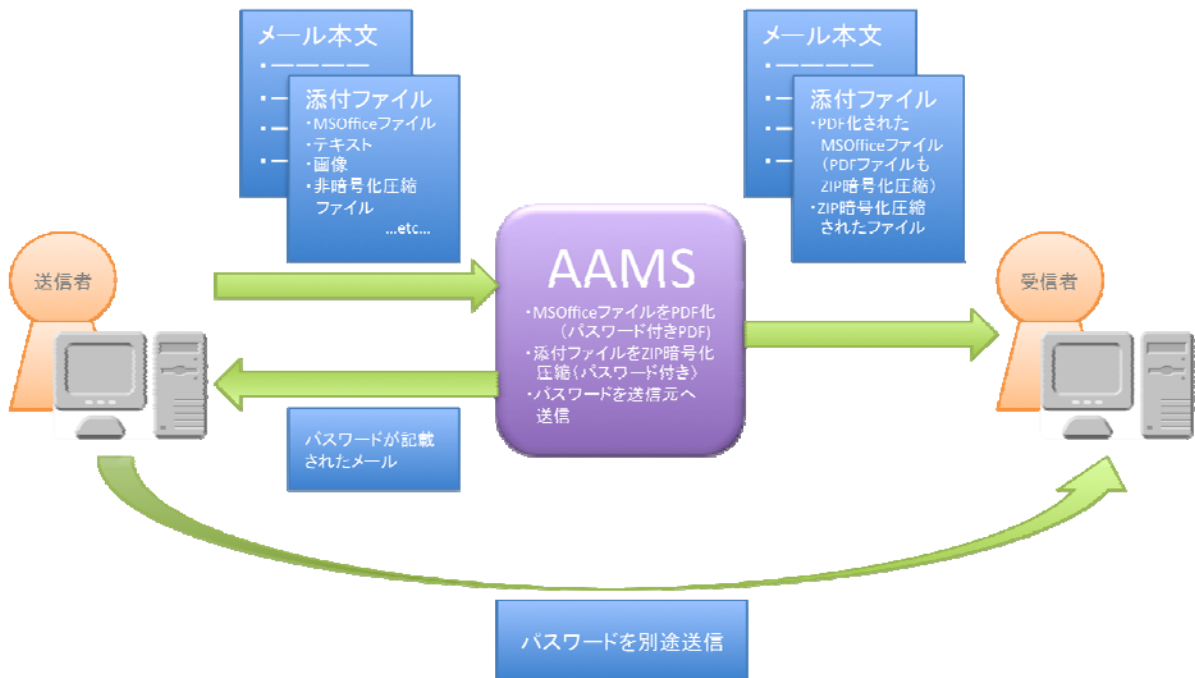
この機能は添付するファイルの変更履歴や2次編集によるファイルのプロパティからの情報漏洩を阻止します。企業間の情報交換において、異なるOS環境での表示を可能にするPDFを利用するケースは多く、さらにオリジナル文書の情報改竄をコントロールできるメリットがあります。セキュリティを重視する場合、外部提出文書のPDF化とパスワード設定を義務付けているケースは少なくありません。但し、PDFへのデータ変換作業やパスワード設定作業を忘れてしまうケースや、その作業の手間が面倒で故意にその対策、ルールを守らないケースがあります。

今回リリースするこの新機能は、これらの一連の作業をシステムで自動的に処理することにより情報改竄の防止と業務軽減を同時に実現しています。

(2)パスワード付きの添付ファイル暗号化圧縮

AAMSを利用してメールを送信する際にパスワードを自動的に生成し、メールに添付されているファイルを自動的に暗号化圧縮(zip)して宛先へ送信、別メールにてパスワードを送信者へ通知します。メール送信前に添付するファイルを別途暗号化圧縮する手間が省ける他、人間が設定するとパターン化しやすいパスワードの強度を高く保つことができます。

もし万が一誤ったアドレスへ送信してしまった場合においても(パスワードを相手に伝える前であれば、)添付ファイルによる情報漏洩を防御することができます。



オフィスクリプトオプション概略

NEWS RELEASE



【今回リリースする「オフィスクリプトオプション」機能一覧】

新機能項目	従来の問題点	機能とそのメリット
MS Office ファイルをパスワード付き PDF ファイルに自動変換	<ul style="list-style-type: none">MSOffice 文書の変更履歴やプロパティから情報漏洩が起こりうる下位互換のために文書が閲覧できない場合があるPDF に変換するためのソフトウェアが必要	<ul style="list-style-type: none">MSOffice 文書の PDF 化パスワードによる閲覧制限閲覧用パスワードの自動生成PDF 化のためのソフトウェアが不要
パスワード付きの添付ファイル自動暗号化圧縮	<ul style="list-style-type: none">圧縮ソフトが必要暗号化圧縮忘れパスワード作成が面倒	<ul style="list-style-type: none">暗号化圧縮のためのソフトウェアが不要自動的に暗号化圧縮パスワードを自動生成

■対応する Microsoft Office 製品ファイル

Office 製品	バージョン	拡張子
Microsoft Word	6.0 以降	.doc
	2007 以降	.docx
	リッチテキスト形式	.rtf
Microsoft Excel	5.0 以降	.xls
	2007 以降	.xlsx
Microsoft PowerPoint	97 以降	.ppt
	2007 以降	.pptx

【BBSec が展開するセキュアメールソリューションについて】

BBSec では、「Anti-Abuse Mail Service ASP」の他、オールインワンのメールゲートウェイプライアンス「Sentrion MP 4/8」を提供しております。本製品では、既存のメールシステムを活かしながら、アンチウイルス/アンチスパム等の先進のフィルタリング機能の利用が可能です。既存メールシステムで、ディレクトリハークラスティング攻撃によるアドレスの漏洩、スパム対策に伴う人的コストの発生、bot やウイルスによって組織内部からスパム発信されるなどの問題を抱えている場合には、本製品の導入により、このような問題を解決し、メールシステム運用コストの削減を図れます。

今や企業活動において不可欠となっている「メールシステム」は、様々なセキュリティ上の脅威にさらされており、システムや運用面での対応やパフォーマンスと安定性の確保は企業にとって重要な課題となっております。BBsec では、お客様のニーズに応じて各種メールソリューションを組み合わせ、更なるサービスの充実につとめ、今後とも、お客様へ信頼性の高い堅牢で安定したメールサービスを提供してまいります。

NEWS RELEASE



【会社概要】

企業名:株式会社ブロードバンドセキュリティ

本社所在地:東京都新宿区西新宿 8-5-1 野村不動産西新宿共同ビル 4 階

事業内容:(1)IPトラフィック交換事業(2)ネットワークインテグレーション事業

(3)ネットワーク、サーバ運用監視事業(4) IP サービスプロバイダー事業

設立:2000年11月30日

代表者:代表取締役社長 持塚 朗

ホームページ:<http://www.bbsec.co.jp/>

企業名:SENDMAIL株式会社

本社所在地:東京都港区新橋 1-7-10 汐留スペリアビル 8 階

事業内容:セキュア Email システムのソリューション販売/構築支援/コンサルティング

設立:2003年1月28日

代表者:社長 小島 國照

ホームページ:<http://www.sendmail.co.jp/>

【サービスについてのお問い合わせ】

株式会社ブロードバンドセキュリティ

電子メール技術事業部

TEL : 03-5338-7425

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社ブロードバンドセキュリティ 管理部 広報担当 田中

TEL:03-5338-7430

E-mail:press@bbsec.co.jp